



旧きたひろネット加入者の98%の移行契約が完了

令和5年度末をもって、旧きたひろネット設備によるサービスの提供が終了します。旧きたひろネットへ加入いただいていた6,176件の方の新サービスへの移行を進めています。

新たに822件の方がインターネットを利用

社会情勢の変化により、通信サービスの必要性が高まる中、新たに822件の方が、インターネットサービスを利用されています。（令和5年9月末現在）

項目	統計情報
	(令和5年9月末現在)
世帯数	8,369世帯
芸北地域	880世帯
大朝地域	1,197世帯
千代田地域	4,775世帯
豊平地域	1,517世帯
	(令和5年9月末現在)
工事完了件数	6,017件
芸北地域	976件
大朝地域	853件
千代田地域	3,078件
豊平地域	1,110件

令和6年4月から、不要となる旧きたひろネット設備(同軸ケーブル等)の撤去を町内全域で進めて行きます。



【計画期間】令和4年4月～令和7年3月

暮らしDX

真に町民の利便性を高める取り組みを見極め、デジタル技術が課題を解決する手段となるよう、町民と職員が協働しながら実証実験やトライアルに取り組み、小さな成功体験を共有する。

行政DX

デジタル技術を活用した業務改善に取り組むことで、行政サービスの利便性を高め、人が行うことが価値につながる業務に注力する。



常に町民ファーストの視点に立ち、
オンライン・オフライン両面のサービスの利便性を高める

24時間365日止まらない行政サービス

日本国内で9,500万ユーザーが利用するLINEアプリ。北広島町公式LINEにも約5,000人の方に登録いただいています。

北広島町では、この公式LINEを双方向のデジタルコミュニケーションツールと位置づけ、日頃から使い慣れたLINE上での予約や通報を受け付けるほか、チャットボット機能により、電子申請システムへの誘導を図るなど、オンラインで完結する行政サービスを展開します。（令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金事業）

USECASE

Aさん
3カ月後の職場復帰を目指し、1歳児の保育所入所の相談がしたい



LINEを使えば一元管理できる!

職員

Bさん
自身の農地がサルの被害にあった。サルの出没を役場に報告したい



情報量の多い報告書が簡単に!

職員